

お茶の水大学での交換留学

k2290057・オーストラリア・UTS 大学

カミュ テリーズ

私の日本での学期留学は素晴らしかったです。多くの友達ができ、新しい体験ができました。教室の中でも外でも、たくさんのことを学びました。私は日本中を旅して、探索し、新しい場所を訪れました。

授業はすべて日本語でしたが、1つだけ英語の授業がありました。専攻している政治学に関連する英語の授業を1つ選んだのは、お茶の水女子大学の視点から自分の専攻について習いたいと思ったからです。日本の学生とさまざまなテーマで議論する機会がありました。

どの授業でも、たくさんの発表がありました。人前で日本語を話すことに自信が持てるようになった気がします。どの授業も聞き取りが必要なので、日本語の聞き取りも上達したと思います。今学期まで、UTS で受けた日本語の授業は、ほとんど英語で行われていました。そのため、私の日本語の聞き取りはあまり得意ではありませんでした。そして、授業以外のカジュアルな会話をするすることで、最も上達したと思います。例えば、友達との会話や日常会話などです。

最初は授業に申し込むまでの過程が大変だったと思います。しかし、日本語のレベル別に授業が分けられているのがとてもよかったです。そして、授業を受ける前に体験できるのもよかったです。ほとんどの授業は私にとっていいレベルでしたが、今学期は私に挑戦できる授業もいくつか選びました。

日常生活について

10月に日本に来た時は、日常生活になじめなかったと思います。それは、家族も友達もいない異国の地での留学に慣れることが難しいからだと思います。最初の1ヶ月は、文京スポーツセンターでジムを契約しました。オーストラリアで日常的に行っていたことを続けたいと思っていました。そして、定期的に近所を散歩するようになりました。健康的な気分で日常生活を送れるようになったと思います。

余暇活動について

今学期、私は東京を探索しながら、多くの新しい経験をしました。友達と一緒にやったり、一人でやったりしました。浅草の仲見世商店街に行ったり、中野での買い物をしたり、高尾山へ登山したり、東京のクリスマスイルミネーションを見たりしました。

11月に祝日があったので、大阪に小旅行に行くことができました。新幹線で行って、オーストラリアから金沢に留学している友達に会いました。ユニバーサルスタジオに行ったり、道頓堀を探索したり、京都で清水寺を見たりしました。東京以外の場所に行くのは初めてだったので、とてもいい経験になりました。

冬休みには、オーストラリアから彼氏が日本に来ました。クリスマスに新幹線で京都に行きました。金閣寺、伏見稲荷、北野天満宮、嵐山竹林、函館山スキー場など、京都を探索し、いろいろなものを見て回りました。京都のお寿司やたこ焼き、屋台の食べ物など、いろいろな料理を食べました。東京スカイツリーの展望台に行きましたが、東京全体を見渡して、一番きれいだったと思います。

留学を希望する人へのアドバイス

留学を希望している人は、ぜひ留学したほうがいいと思います。一生に一度の経験で、人間的にも成長できると思います。私はお茶の水女子大学で1年間勉強する予定でしたが、Covid 19のせいで半年しか勉強できませんでした。半年間の留学もいいと思いますが、1年間留学するチャンスがあるなら、したほうがいいと思います。

お礼のことばについて

- 大藪先生：毎月の振り返りシートを確認してくださってありがとうございました。ご親切なアドバイスとサポートにありがとうございました。
- 萩原先生：ご教授ありがとうございました。今学期もずっとお世話になりました。
- 国際課大野さん：いろいろな手続きをしてくださってありがとうございました。
- 取った授業のカト先生、マツダ先生、アヤ先生：いつも面白い・興味深い授業で教えてくださってありがとうございました。先生の授業はとても勉強になりました。

写真1：友達と一緒に高尾山へ登山していました。

写真2：東京スカイツリー展望台にて。

